

作成日 2022年4月1日

## 安全データシート

### 1、化学物質等及び会社情報

製品名 マジックインキ No.700  
 色名 黒・赤・青・緑・黄・茶・橙・紫・黄緑・黄土・空・桃  
 品番 M700-T1・T2・T3・T4・T5・T6・T7・T8・T9・T10・T11・T12

会社名 寺西化学工業株式会社  
 住所 大阪府大阪市旭区生江2丁目13-11  
 担当部門 研究品質管理部  
 電話番号 06-6928-3106  
 FAX番号 06-6928-3313  
 用途と使用上の制限 油性マーキングペン（インキ）

### 2、危険有害性の要約

通常のマーキングペンとしての取扱いにおいては、インキ充填量は少量であり、危険有害影響が起こるような暴露の可能性はほとんどないと予想される。

#### 危険有害性情報：

インキが皮膚や眼に接触した場合、刺激を与える事がある。  
 換気の悪い場所で長時間使用すると気分が悪くなったりする場合があります。

注意書き：すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わない。  
 長時間使用する場合は換気をよくし、使用後は必ずキャップをする。  
 落としたり、激しく振ったりするなど、ショックを与えないこと。  
 幼児の手の届かない所に置くこと。  
 直射日光・高温の場所を避け、なるべく冷暗所に保管する。  
 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。  
 皮膚に付着した場合、石けん水で十分に洗うこと。  
 吸入した場合、空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
 眼に入った場合、多量の水で十分洗い、刺激が持続する場合は医師の診断を受けること。  
 気分が悪かったり皮膚刺激がある場合、医師の診断を受けること。  
 取扱後はよく手を洗うこと。  
 熱、火花、裸火のような着火源から遠ざけること。  
 インキを使い切っても火の中に捨てないこと。  
 環境への放出を避けること。  
 地方自治体の廃棄物の規則に従って廃棄する。

【GHS分類】 分類されない  
 【GHSラベル】 なし

※危険有害性情報は、通常の油性マーキングペンの使用状況を想定しています。  
 業務上又は一般ユーザーにおきましても、特殊な使用をされる場合には、別途注意  
 が必要になる事があります。

### 3、組成・成分情報

化学名又は一般名 油性アルコールマーキングペンのインキ  
 成分、含有量、化審法官報公示整理番号及びCAS No.

成分名	化審法 官報整理番号	CAS No.	有機溶剤中毒 予防規則	含有量（重量％）			
				黒	赤	青	緑
1-メトキシ-2-プロパノール	2-404	107-98-2	該当しない	49	75	58	75
エタノール	2-202	64-17-5	該当しない	15	—	16	—
n-プロパノール	2-207	71-23-8	該当しない	2	—	2	—
イソプロピルアルコール	2-207	67-63-0	第二種有機溶剤	1	—	1	—
ベンジルアルコール	3-1011	100-51-6	該当しない	6	8	9	8
乳酸メチル	2-1370	547-64-8	該当しない	6	—	—	—
樹脂		非公開	—	7	7	8	8
油性染料		非公開	—	2	9	—	2
クロム（三価）錯体染料		非公開	—	11	—	—	—
銅含金染料		非公開	—	—	—	5	7
添加剤、防錆剤等		非公開	—	1	1	1	<1

（インキ配合上の規格値）

成分名	含有量 (重量%)							
	黄	茶	橙	紫	黄緑	黄土	空	桃
1-メトキシ-2-プロパノール	76	75	76	75	77	78	81	76
ベンジルアルコール	9	8	9	8	9	9	9	8
樹脂	8	8	7	12	9	6	7	14
油性染料	7	8	8	2	3	< 1	—	2
クロム (三価) 錯体染料	—	—	—	—	—	6	—	—
銅含金染料	—	1	—	1	2	< 1	2	—
添加剤、防錆剤等	—	—	—	2	—	1	1	—

(インキ配合上の規格値)

## 4、応急措置

- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させ、安静につとめる。  
うがい等で鼻腔、口腔を洗浄する。特別な処置が必要ならば医師の診断/手当を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 石鹸を用いて多量の水で洗うこと。汚染された衣類を脱ぎ、十分洗浄する。  
かゆみ、炎症等あれば医師の手当てを受ける。
- 眼に入った場合 : 流水で直ちに洗い流す。コンタクトレンズを着用している場合は取り外すことが可能ならば取り外しその後も洗浄を続ける。  
眼に刺激が残る場合には医師による手当を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 意識があれば水や濡れたタオル等で口の中を洗浄する。口をすすぐこと。  
嘔吐が生じる場合、嘔吐物が気道に入るのを防ぎ、気道を確保する。医師の手当を受ける。

## 5、火災時の措置

- 消火剤 : 粉末、炭酸ガス、泡 等
- 消火方法 : 消火剤を使用して風上から消火する。
- 特有の危険有害性 : 加熱により容器が爆発するおそれがある。  
危険でなければ火災区域から製品を移動する。
- 消火を行う者の保護 : 火災の度合いにより必要であれば、適切な空気呼吸器、保護具を着用する。

## 6、漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置 : 皮膚や目に接触しないように注意する。換気を十分に行う。  
状況に応じて拭き取りの際には保護具(手袋など)を着用する。
- 環境に対する注意事項 : 廃液・廃棄物が河川等に排出されないように注意する。
- 除去方法 : 床などに漏れた場合、おがくず、ウエス等の吸着性材料に吸わせてふき取る。

## 7、取扱い及び保管上の注意

## 取扱い

## [技術的対策]

- 皮膚、粘膜又は着衣に触れたり、眼に入らないようにする。  
ペンを振ったり、落下等の強い衝撃を与えない。使用後は必ずキャップをする。

## [注意事項]

- 十分に換気の良い場所で取扱う。

## [安全取扱い注意事項]

- 火気や高温の場所を避ける。

## 保管

- 直射日光・高温の場所及び火気を避けて保管する。  
幼児の手の届かない所に置く事。キャップを閉めて保管する。

## 8、暴露防止及び人に対する保護措置

成分名	CAS No.	ACGIH (2010) TLV
1-メトキシ-2-プロパノール	107-98-2	TWA 100ppm、STEL 150ppm
エタノール	64-17-5	STEL 1000ppm
n-プロパノール	71-23-8	TWA 100ppm
イソプロピルアルコール	67-63-0	TWA 200ppm、STEL 400ppm
ベンジルアルコール	100-51-6	なし
乳酸メチル	547-64-8	なし

- 設備対策 : 長時間使用する場合は換気をする事。  
保護具 : 皮膚や目に触れないようにすること。  
衛生対策 : 休憩、終業時は手を洗う。うがいをする。

## 9、物理的及び化学的性質

外 観	: 着色液体
臭 気	: 溶剤臭
比 重	: 約 0.9
引火点 (密閉式)	: [黒・青] 約 25℃、[黒・青以外] 約 35℃
発火点	: 277.5℃ (1-メトキシ-2-プロパノール)、439℃ (エタノール)
沸 点	: 121℃ (1-メトキシ-2-プロパノール)、78℃ (エタノール)
揮発成分	: 79～90%
蒸気圧	: 9mmHg (20℃: 1-メトキシ-2-プロパノール)、5.878kPa (20℃: エタノール)
蒸気密度	: 3.1 (1-メトキシ-2-プロパノール)、1.59 (エタノール)
爆発限界	: 上限 11.8vol% 下限 2.7vol% (1-メトキシ-2-プロパノール) 上限 19.0vol% 下限 3.3vol% (エタノール)
溶解度	: 水にほとんど不溶 (染料、樹脂) 溶剤は水に溶ける。

## 10、安定性及び反応性

安定性・反応性	: 情報なし (通常の手扱いは安定) 但し、充填インキは引火点が低いことから引火しやすい液体、蒸気である。
---------	--

## 11、有害性情報

混合物 (インキ) としてのデータなし

(参考情報、インキに含まれる原料に関する情報)

[GHS 分類 健康に対する有害性]

1-メトキシ-2-プロパノール	: 急性毒性 (吸入: 蒸気) [区分 4] 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 [区分 2B] 特定標的臓器毒性 (単回暴露) [区分 3 (麻酔作用)]
エタノール	: 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 [区分 2B] 特定標的臓器毒性 (単回暴露) [区分 3 (気道刺激性、麻酔作用)] (アルコール飲料の摂取による知見は除いた)
n-プロパノール	: 眼に対する重篤な損傷性/目刺激性 [区分 1] 生殖毒性 [区分 2] 特定標的臓器毒性 (単回暴露) [区分 3 (麻酔作用、気道刺激性)]
イソプロピルアルコール	: 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 [区分 2] 生殖毒性 [区分 2] 特定標的臓器毒性 (単回暴露) [区分 1 (中枢神経系、全身毒性)、区分 3 (気道刺激性)] 特定標的臓器毒性 (反復暴露) [区分 1 (血液系)、区分 2 (呼吸器、肝臓、脾臓)]
ベンジルアルコール	: 急性毒性 (経口) [区分 4] 急性毒性 (経皮) [区分 4] 急性毒性 (吸入: 蒸気) [区分 3] 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 [区分 2]
乳酸メチル	: 分類できない (又は区分外)
クロム (三価) 錯体染料	: 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 [区分 2B] 皮膚腐食性/刺激性 [区分 3] 皮膚感作性 [区分 1] 生殖毒性 [区分 1B]
染料 (赤、茶含有)	: 急性毒性 (経口) [区分 4] 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 [区分 1]
染料 (緑、黄、茶、橙、黄緑含有)	: 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 [区分 2B]
染料 (紫、桃含有)	: 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 [区分 1]
銅含金染料 (青、空含有)	: 急性毒性 (経口) [区分 4]

## 12、環境影響情報

混合物 (インキ) としてのデータなし

(参考情報、インキに含まれる原料に関する情報)

[GHS 分類 環境に対する有害性]

クロム (三価) 錯体染料	: 水性環境有害性 (急性) [区分 2] 水生環境有害性 (長期間) [区分 2]
---------------	---

## 13、廃棄上の注意

地方自治体の廃棄物の規則に従って廃棄する。

#### 1 4、輸送上の注意

直射日光、高温、水濡れ注意。乱暴に取扱い製品を破損させない。  
転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。  
陸上輸送には消防法の規定に従い積載・運搬を行う。  
(一般的に「油性マーキングペン」として国内陸上輸送規定で危険物に該当しない。)  
海上輸送、航空輸送については、船舶安全法、航空法の規定に従う。

充填インキ量 : 黒 2.2g (約 2.4ml) /本 (吸収体に含浸)  
黒以外 2.0g (約 2.2ml) /本 (吸収体に含浸)

#### 1 5、適用法令

マーキングペン及びそのインキとしては一般向け製品であるため、労働安全衛生法、消防法、化管法 (PRTR 制度)、毒物及び劇物取締法には該当しない。(IATA 特別規定 A46 に基づき、危険品には該当しない)

(原材料に含まれる各成分の情報)

※意図的使用の原料、及び 0.01%以上含有 (規格値からの計算値) する不純物について記載

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法)

第 1 種 74 パラ-オクチルフェノール (4-(2,4,4-トリメチルペンタン-2-イル)フェノール[140-66-9])  
(含有割合: 黒 0.03%, 緑 0.04%, 黄 0.03%, 橙 0.03%, 紫 0.08%, 黄土 0.03%, 空 0.03%)

第 1 種 87 クロム及び三価クロム化合物 (含有割合: 黒 0.65%、黄土 0.37%)

第 1 種 349 フェノール[108-95-2] (含有割合: 黒 0.01%, 緑 0.01%、黄土 0.01%、空 0.01%、桃 0.01%)

労働安全衛生法 : 第 57 条第 2 項 名称等を通知すべき物質 (規制値未満も記載)

61. エタノール

142. クロム及びその化合物

379. 銅及びその化合物 (銅合金染料)

[銅換算 青 0.19%、緑 0.34%、茶 0.03%、紫 0.08%、黄緑 0.11%、黄土 0.004%、空 0.10%]

474. フェノール

494. n-プロパノール、イソプロピルアルコール

496. プロピレングリコールモノメチルエーテル (1-メトキシ-2-プロパノール)

労働安全衛生法 : 第 57 条第 1 項 表示の対象となる物質 (規制値未満も記載)

イソプロピルアルコール、フェノール

化審法 : 第 1 種特定・第 2 種特定・監視・旧第 2 種監視・旧第 3 種監視、優先評価化学物質

(意図的使用はなく、不純物について記載)

4-(2,4,4-トリメチルペンタン-2-イル)フェノール 旧第 2 種監視 994、旧第 3 種監視 14 優先評価 157

(4-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェノール)

フェノール 旧第 2 種監視 1069、優先評価 62

消防法 : 第 4 類引火性液体 第 2 石油類水溶性 (1-メトキシ-2-プロパノール、乳酸メチル)

第 4 類引火性液体 第 3 石油類非水溶性 (ベンジルアルコール)

第 4 類引火性液体アルコール類 (エタノール、n-プロパノール、イソプロピルアルコール)

毒物及び劇物取締法 (意図的使用はなく、不純物について記載):

単体として劇物に該当するもの (フェノール)

#### 1 6、その他の情報

(参考文献等)

各原料メーカーの MSDS 情報による。

独立行政法人 製品評価技術基盤機構

危険・有害性情報は必ずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。

ここに記載されたデータは最新の知識および経験に基づいたものでありますが、製品の性能について保証するものではありません。

MSDS の内容は製品の仕様変更などにより予告無く変更される場合があります。